

2020年度 サビエル高等学校 学校評価書

【教育方針】

～愛と奉仕に生きる～

本校はキリスト教精神に基づいて、真・善・美を追求し、
知・情・意の調和のとれた円満な人格の育成を目指しています。
学力向上 愛と奉仕 国際交流 を通して21世紀を創る社会人を育てます。

【3つの教育目標】

I 祈る(心を育てる):祈りを通して、自分自身や他者をありのままに受け入れよう。

II 学ぶ(知性を磨く):神から与えられた能力をともに伸ばそう。

III 行動する(他者のために、他者とともに生きる):地球社会の一員として、できることから始めよう。

【スクールモットー】

For Others, With Others

～他者のために、他者とともに～

理事長



学校評価総括

●それぞれの担当部署において、目標達成のため様々な方策に取り組んだ。学校関係者による評価の中で、建学の理念や目標は浸透しており、十分に取り組んでいるのご意見をいただいた。同時に、それらをより明確にして運営に臨んでほしいというご意見もあった。また生徒・保護者アンケートの「知人や友人に、サビエル高校への入学を勧めたいと思う。」という質問について、昨年に比べて、ポイントが減っていることについてご指摘を受けた。教科、学年、分掌等の2020年度を振り返り、以下の反省点、気づきなどを基に、改善を図っていききたい。

○サビエル高校の存在意義を見つめ直し、それらを踏まえ、生徒への指導を今後も継続していく。ルーブリックアンケートについて、今年度も各教科等、関連する項目のアンケートを実施した。ほとんどの教科では年度始めに比べると評価が上がっている。この評価を取り入れたことで、建学の理念をもとにした教育がどの程度達成できているかを検証する一助となっている。

○学校の危機管理運営についてはこれまで通り継続して運営していく。学校関係者からも出ていたが、今後は「新しい生活様式」の中で、学校として新型コロナウイルス感染症と係わっていかねばならないだろう。

○教職員間での効果的な協力体制が引き続き課題である。今年度は、密を避けるため、職員室を二分した。このことで、以前よりも全体としてのコミュニケーションが減ったように感じる教職員もいる。雰囲気作り、コミュニケーションの一助として、教職員の誕生日の日に、職員朝礼にて「ほめほめタイム」(その日が誕生日の教職員の良いところを皆で褒めるという企画)を実施することとした。

○学校から保護者への連絡・情報提供についてはメール配信、Classiなどの利用により、大変効果があったと感じる。緊急の連絡の場合など、もう少し早く連絡してほしいのご意見もあった。可能な限り、早めの連絡を行いたい。

○学校行事については、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、中止、規模を縮小して実施などとなった。特に修学旅行については、ぎりぎりまで検討し、なんとか県内修学旅行を実施することができた。2021年度もこの状況は続くと考えられる。行事についても「新しい生活様式」を踏まえながら、可能な限り、実施する方向で進めていきたい。

○毎年実施してきた、韓国聖母女子高校との交流(6月受入、12月訪韓)や、本校企画の海外研修(2週間のアメリカ・サンディエゴ)については、中止となったが、留学生受入については、AFS担当者の協力のもと、受け入れ期間の縮小はあったものの、アジアからの留学生6名を迎え入れることができた。学校関係者評価にもあるが、これらの事業はサビエル高校ならではのものである。国際交流活動についても、可能な限り実施したい。受け入れた留学生が地域の小中学校に出向き異文化交流を行う機会も得られた。

○広報活動については、広報部を中心に中学校、塾への訪問、オープンスクール、学校説明会などの企画運営、学校案内、ポスター制作、さらにインスタグラムを開始した。インターネットを利用した広報活動については、今後より一層力を入れていきたい。また、こういった学校からの情報については、本校生徒、保護者にもアピールしていきたい。

●学習指導に関する部分については学校の核となる部分である。授業形態については、コロナの影響により協働的な学習に制約があったものの、ICT機器の活用という点では教職員のスキルアップにつながった年であった。1学期の休校期間に、iPad等を利用して授業を実施できたことにより、授業進度が遅れることもなかった。この経験を活かし、次年度以降も対応していきたい。学校関係者からの意見で習熟度授業に関するものがあった。教科の指導方針等により、習熟度別授業を取り入れている教科とそうでない教科がある。このことについても今後、議論していきたい。

○授業に関する満足度アンケートについて「そう思う」の低さについての指摘があった。原因を見つけ改善していかなければならない。その中のひとつとして単元テストについての見直しを検討中である。より実態に即した内容となるよう改善していく。

○ICT機器を活用する授業については、前述のとおり、かなり慣れてきている。学校関係者評価でも出ていたが、今後は手段として、より有効に活用していきたい。

○今年度も、生徒の家庭学習の習慣化について、生徒満足度アンケート・保護者満足度アンケートの結果は他の項目に比べて満足度が低い。クラッシーを利用した学習時間調査などを行い、生徒の実態を把握、意識向上に努めているが、このことについては今後も地道に続けていきたい。

●進路指導に関する部分について、保護者、生徒アンケートともにおおむね良好な評価となっている。これらの結果が、卒業後の進路実績にも活かせるよう努力していきたい。今年度の進路実績について、特に国公立大学合格者については17名となった。特別進学コースからの国公立大学合格率は50パーセントを超えている。また進学コースからも7名の生徒が合格した。国公立大学について言えば、13.8%の合格率である。

○進路指導部では、各学年段階で達成すべき進路目標を掲げ、実行した。特に3学年では、様々な観点から進路に対するモチベーションを維持させる働きかけをおこなった。こうしたことで、7割弱の生徒が受験段階での第一志望校に合格した。

○学校関係者からの意見でも出ていたが、早期からの体系的な進路指導はとても大事なことである。今後より深めた進路指導ができるよう工夫していきたい。

○ICT機器を活用した進路学習もしっかりと行えた。

●生徒指導に関する部分について、教員の生徒への関わり方については小規模校ならではの近い距離感があり、それがサビエル高校の良さの一つであると感じる。評価についてもおおむね良好な結果となっている。一方で、転学した生徒への対応など、生徒・保護者への関わり方において、振り返らなければならない部分もある。部活動について、特に今年度はコロナの影響もあり、制約が多い年であった。いろいろな大会などが中止される中、美術部の生徒作品が来年度の全国高等学校総合文化祭に参加(作品出品)されることとなった。

その他、改善点すべき項等は以下の通りである。

○生徒アンケートの結果から見ると、生徒指導面での教員間の指導の差を多少なりとも感じているようである。機会あるごとに教職員間の共通理解の徹底に努めていかなければならない。

○教員と生徒への関わりについてはおおむね良好と言えるが、特に担任はその関わりが大きく、一人では対処が難しい場面も出てくる。その時の協力体制であったり、生徒への対応方法であったりといったことを学年、生徒支援担当が協力し対応していかなければならない。特に最近は、様々な事情を抱えた生徒も多く、その関わりには特に気を配らなくてはならない。今後もこれまで以上に情報共有と対応についての議論を徹底をしていく。

○部活動に充てる時間、指導者の確保などやはり難しい面が多い。来年度については部活動の統廃合を行う。美術部と写真部を合併。華道部を廃部。

○部活動については、学校関係者から、活動成果の可視化について助言をいただいた。このことはどの部でも実施可能だと考えるので、ぜひ推奨していきたい。

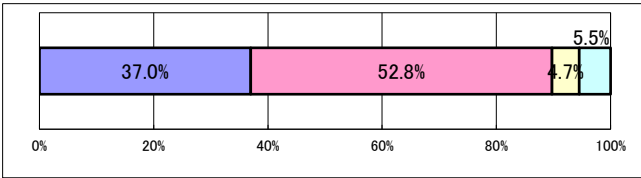
2020年度 生徒満足度アンケート(第2回) 集計結果 その1

実施日:2021年3月8日

対象:生徒(1, 2年)

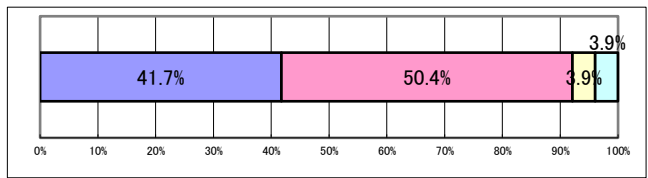
評価基準[A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそうは思わない D:そう思わない]

1 私は、建学の理念「愛と奉仕に生きる」を常に念頭に置いて、学校生活を送っている。



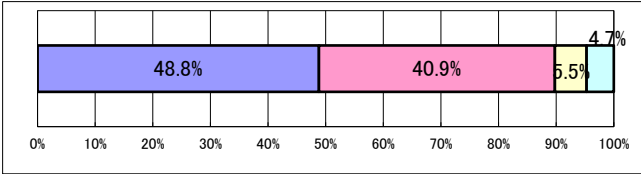
A 47 B 67 C 6 D 7 (人)

2 私は3つの教育目標(①折る(心を育てる) ②学ぶ(知性を磨く) ③行動する(他者とともに、他者のために生きる))を常に念頭に置いて、学校生活を送っている。



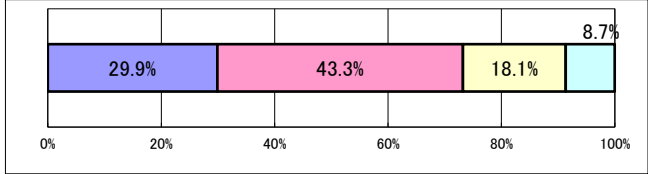
A 53 B 64 C 5 D 5 (人)

3 学校は、生徒の安全確保を最優先し、危機管理を根拠とした運営を行っている。



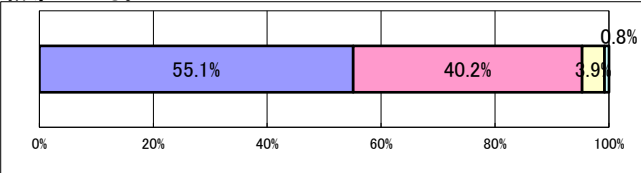
A 62 B 52 C 7 D 6 (人)

4 学校行事に満足している。



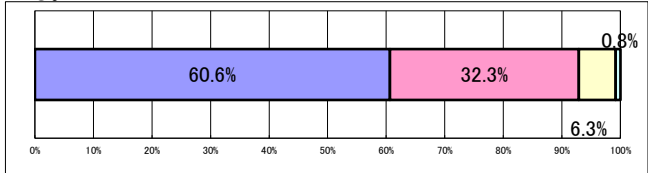
A 38 B 55 C 23 D 11 (人)

5 学校は、ボランティア活動を通して、他者のために生きる人材となるよう指導している。



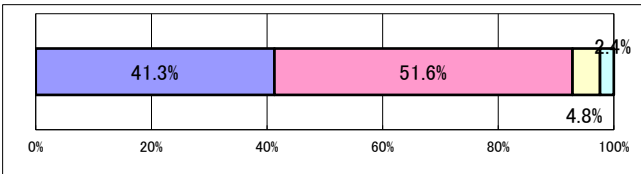
A 70 B 51 C 5 D 1 (人)

6 学校は、国際交流活動を通して、グローバルな人材となるよう指導している。



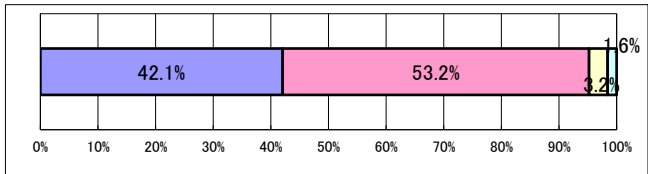
A 77 B 41 C 8 D 1 (人)

7 先生方は興味・関心が持てる授業を行っている。



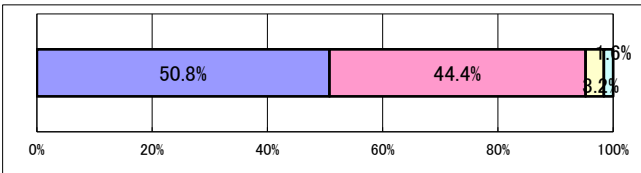
A 52 B 65 C 6 D 3 (人)

8 先生方は熱心に解りやすい、深く考える授業を行っている。



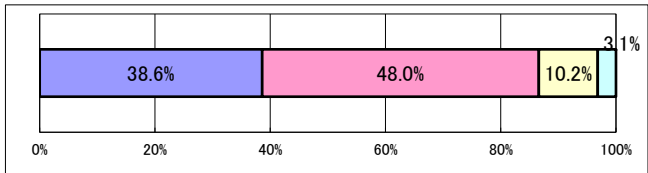
A 53 B 67 C 4 D 2 (人)

9 私は意欲的に授業を受けている。



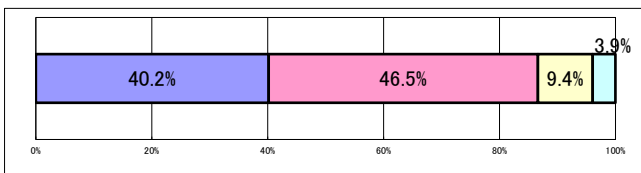
A 64 B 56 C 4 D 2 (人)

10 私は、今の授業に満足している。



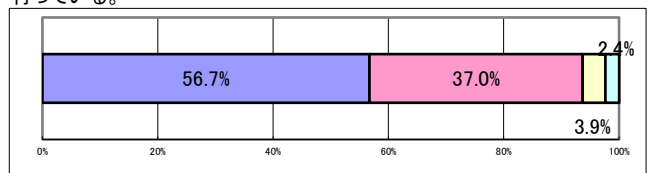
A 49 B 61 C 13 D 4 (人)

11 私は、家庭学習の習慣が身についてきた。



A 51 B 59 C 12 D 5 (人)

12 学校は、個別懇談等、生徒の適性や希望等を活かした進路指導を行っている。



A 72 B 47 C 5 D 3 (人)

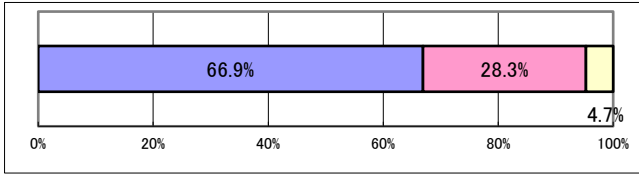
2020年度 生徒満足度アンケート(第2回) 集計結果 その2

実施日:2021年3月8日

対象:生徒(1, 2年)

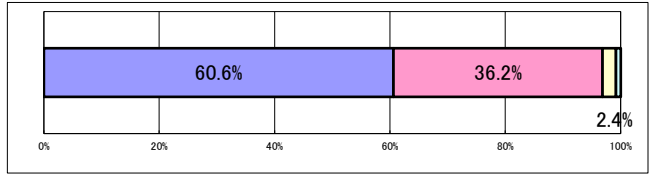
評価基準[A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそうは思わない D:そう思わない]

13 学校は、早期から進路に対する目標の意識づけを行っている。



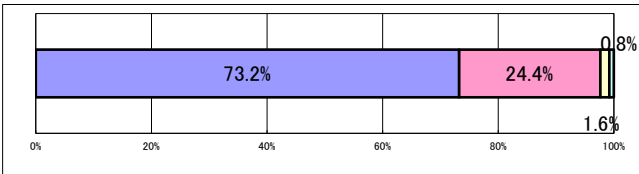
A 85 B 36 C 6 D 0 (人)

14 進路について考える際、学校内で必要な資料の閲覧、情報検索などが十分にできる。



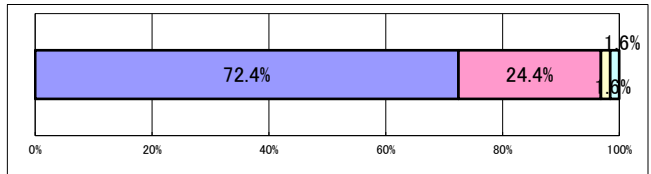
A 77 B 46 C 3 D 1 (人)

15 私は、基本的な生活マナー・交通ルールが身についてきている。



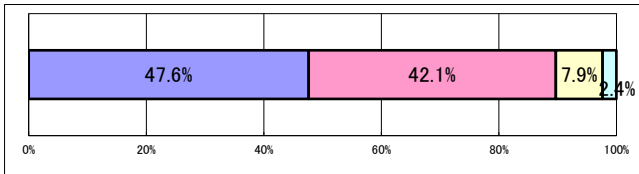
A 93 B 31 C 2 D 1 (人)

16 私は、髪型、服装などサビエル生らしい身なりをしている。



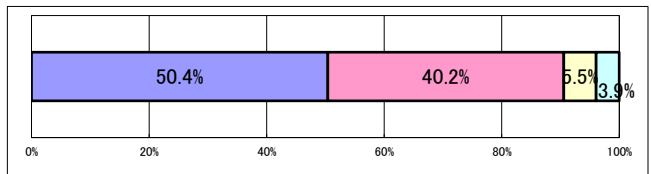
A 92 B 31 C 2 D 2 (人)

17 どの先生も同じ方針で生徒指導を行っている。



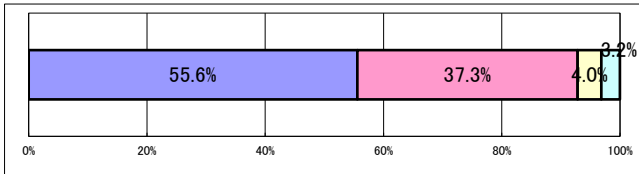
A 60 B 53 C 10 D 3 (人)

18 先生方は生徒の間違った行動に対して適切に指導している。



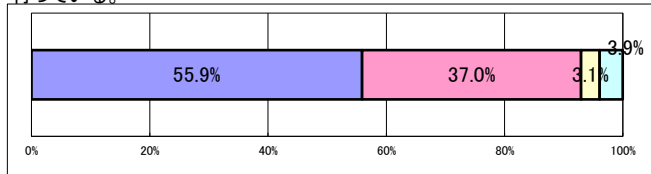
A 64 B 51 C 7 D 5 (人)

19 先生方は生徒からの相談に積極的・親身に応じている。



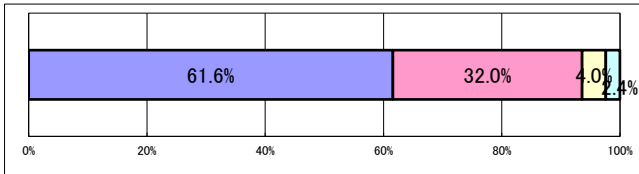
A 70 B 47 C 5 D 4 (人)

20 学校は、いじめの早期発見、防止など、いじめに対する対応を十分にしている。



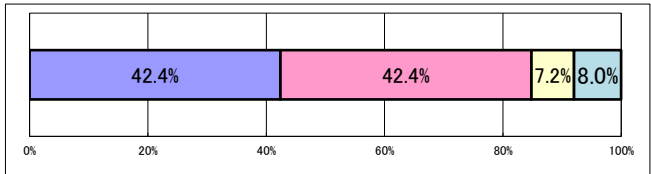
A 71 B 47 C 4 D 5 (人)

21 私が所属している部活動は、指導が十分に行われている。



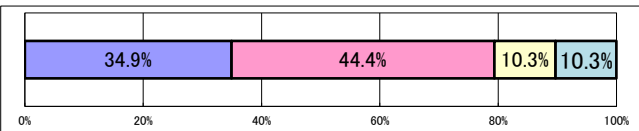
A 77 B 40 C 5 D 3 (人)

22 この学校に入学して良かったと思う。



A 53 B 53 C 9 D 10 (人)

23 知人や友人に、サビエル高校への入学を勧める。



A 44 B 56 C 13 D 13 (人)

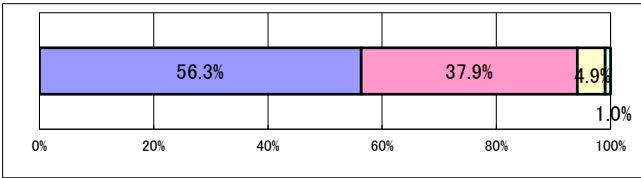
2020年度 保護者満足度アンケート(第2回) 集計結:その1

実施日:2021年3月5日~26日

対象:1, 2年保護者

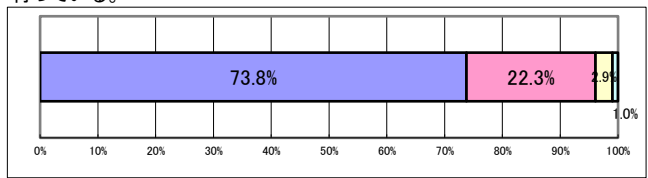
評価基準[A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそうは思わない D:そう思わない]

1 全校集会やホームページ等を通して建学の理念や教育方針等が生徒や保護者に伝わるようにしている。



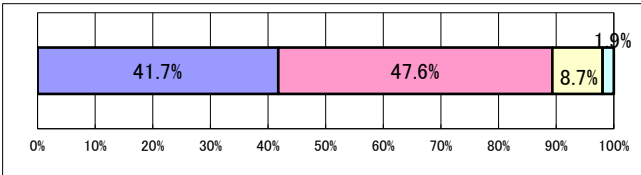
A 58 B 39 C 5 D 1 (人)

2 学校は、生徒の安全確保を最優先し、危機管理を根拠とした運営を行っている。



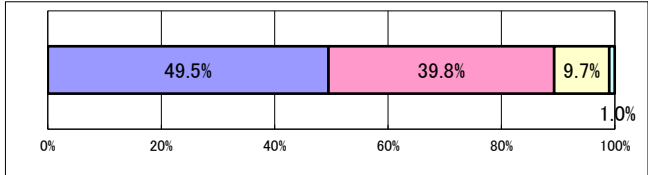
A 76 B 23 C 3 D 1 (人)

3 学校は、保護者の話や声を聞く機会を設けている。



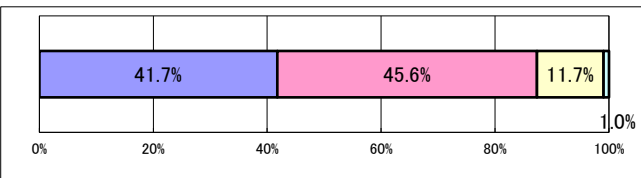
A 43 B 49 C 9 D 2 (人)

4 学校は、生徒の話や声を聞く機会を設けている。



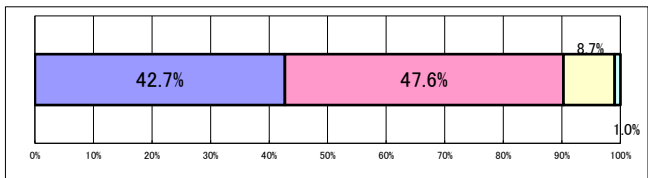
A 51 B 41 C 10 D 1 (人)

5 学校は、保護者の要望を把握し、協力して活動している。



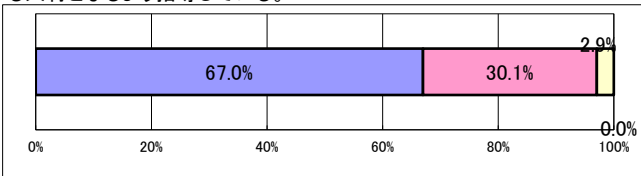
A 43 B 47 C 12 D 1 (人)

6 学校と保護者との連携がうまく取れている。



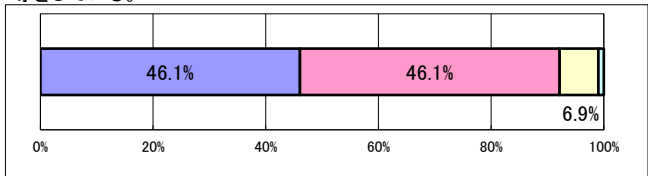
A 44 B 49 C 9 D 1 (人)

7 学校は、ボランティア活動や国際交流活動を通して、他者のために生きる人材となるよう指導している。



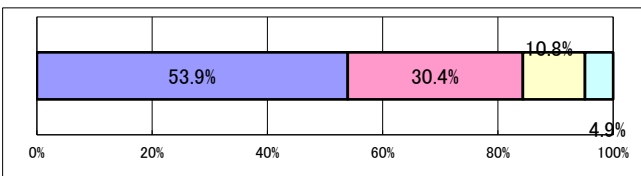
A 69 B 31 C 3 D 0 (人)

8 学校は総合的な学習の時間や学校行事等で、様々な体験ができる指導をしている。



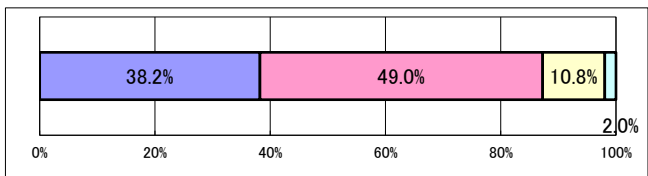
A 47 B 47 C 7 D 1 (人)

9 学校の雰囲気がよく、子どもはいきいきと楽しく学校生活を送っている。



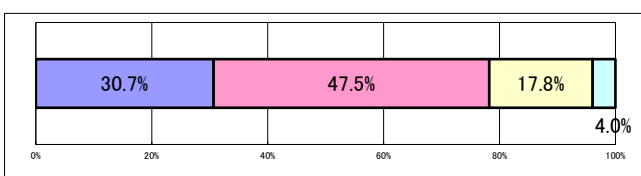
A 55 B 31 C 11 D 5 (人)

10 学校は、生徒の興味・関心を高める授業を展開している。



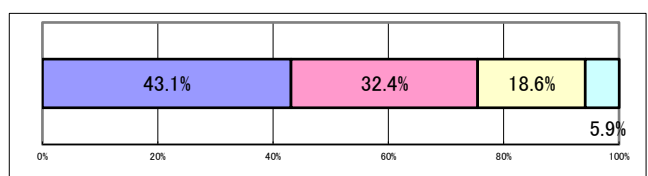
A 39 B 50 C 11 D 2 (人)

11 子どもから「全体的に授業に満足している」と聞いている。



A 31 B 48 C 18 D 4 (人)

12 子どもは、家庭学習の習慣が身についている。



A 44 B 33 C 19 D 6 (人)

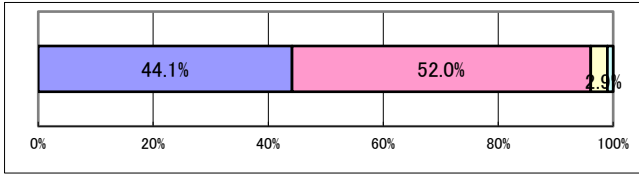
2020年度 保護者満足度アンケート(第2回) 集計結:その2

実施日:2021年3月5日~26日

対象:1,2年保護者

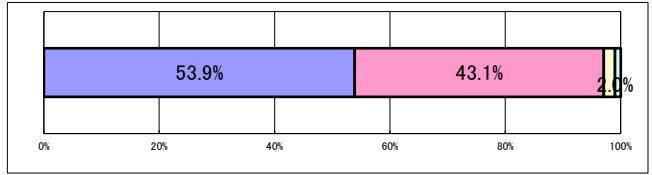
評価基準[A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそうは思わない D:そう思わない]

13 学校は、生徒の適性や希望等を生かした進路指導を行っている。



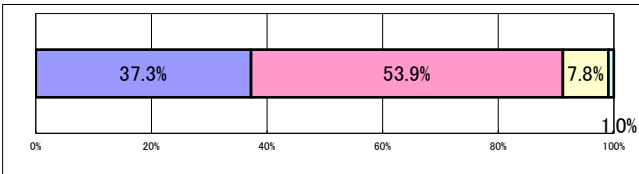
A 45 B 53 C 3 D 1 (人)

14 学校は、個別懇談等、生徒一人ひとりを大切にされた進路指導を行っている。



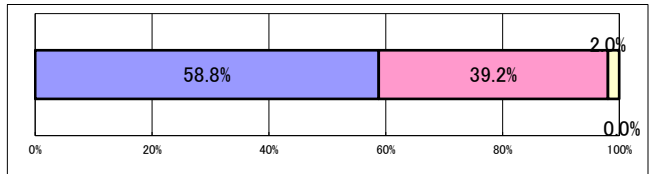
A 55 B 44 C 2 D 1 (人)

15 学校は、保護者との連携を密にした進路指導を行っている。



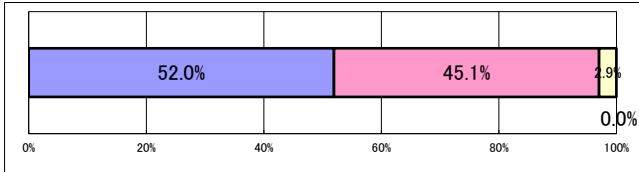
A 38 B 55 C 8 D 1 (人)

16 学校は、早期から進路に対する目標の意識づけを行っている。



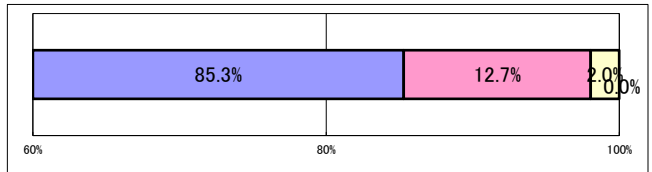
A 60 B 40 C 2 D 0 (人)

17 学校は、生徒に基本的な生活マナー・交通ルールが身につくように指導している。



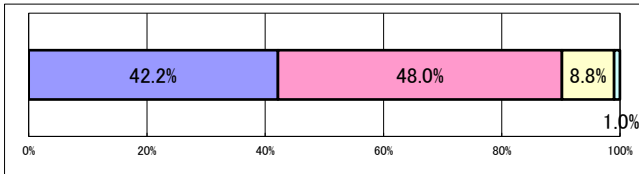
A 53 B 46 C 3 D 0 (人)

18 子どもは、髪型、服装などサビエル生らしい身なりをしている。



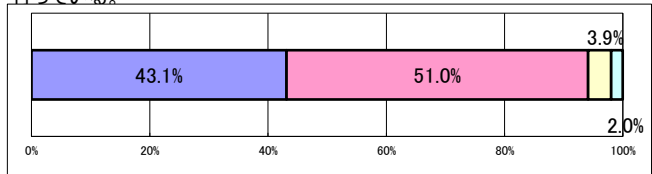
A 87 B 13 C 2 D 0 (人)

19 学校は、心身の悩みに応える指導を行っている。



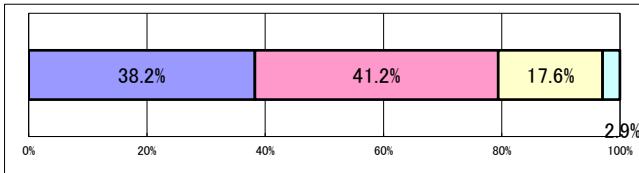
A 43 B 49 C 9 D 1 (人)

20 学校は、いじめの早期発見、防止など、いじめに対する対応を十分にしている。



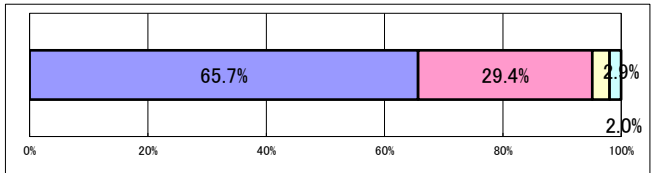
A 44 B 52 C 4 D 2 (人)

21 部活動の指導は十分に行われている。



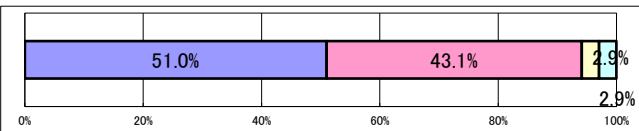
A 39 B 42 C 18 D 3 (人)

22 サビエル高校に入学させてよかったと思う。



A 67 B 30 C 3 D 2 (人)

23 知人や友人に、サビエル高校への入学を勧めたいと思う。



A 52 B 44 C 3 D 3 (人)